

令和8年4月27日

作成：小谷望夢

## 令和8年度4月優っくり村新宿西落合 運営推進会議 議事録

### 【開催日時】

令和8年4月25日(土曜日)10時00分～10時40分

### 【開催場所】

対面開催、優っくり村新宿西落合2階多目的室

### 【参加メンバー】

小谷、藤川、二宮様(落合第二高齢者相談センター)、ご家族様：9名

### 【開催内容】

#### ① 最近のご利用者様のご様子について報告

※写真を添えて説明

STでは庭を活用して大根を育て収穫まで行ったほか、イースターエッグ作りの地域交流イベントを開催。ジャム作りや桜餅作り等の調理レクを盛んに実施していた。レクリエーション活動が活発なのが西落合の特徴なので今後も継続予定。

GH北ユニットでは優っくりカフェの様子やお誕生日会の様子を主に掲載。暖かくなりテラスで過ごす時間を設ける利用者様が增加。南ユニットでは調理レクの機会が増えた他、ユニットを超えて一緒にお茶をしたりお話される機会が最近よく見られた。

#### ② 利用者状況

##### 【ST】

≪新規利用≫ 2名

≪契約解除≫ 3名

≪入院者≫ 2名

4月24日時点 登録者数 18名 (男性3名：女性15名)

≪要介護度の内訳≫

※4月24日現在 (区分変更中/暫定含む)

要支援1 → 0名

要支援2 → 0名

要介護1 → 3名

要介護2 → 6名

要介護3 → 3名

要介護4 → 2名

要介護5 → 4名

平均要介護度 2.88

※前回報告時平均介護度 2.89

##### 【GH】

《退居》 0名 《入居》 2名

《入院》 0名 《退院》 0名

4月24日時点 入居者数 18名（男性3名：女性15名）

《要介護度の内訳》

※2月19日現在

要支援2 →0名 要介護1 →5名

要介護2 →6名 要介護3 →4名

要介護4 →1名 要介護5 →2名

平均要介護度 2.38

※前回報告時平均介護度 2.43

STでは前回の報告より2名の新規利用者様が登録された一方で利用終了者が3名となり登録が落ち込んでいる。終了理由はGHへの入居や在宅生活継続困難によるもの。入院の理由としては持病や検査数値の悪化によるもの。

グループホームでは前回報告より2名の方が入居された。入院された方も戻り満床となる。最近問い合わせも続き待機者が増える見込み。

### ③ 職員の入退職

#### 【ST】

入職 2名

退職 2名

異動 2名

#### 【GH】

入職 0名

退職 1名

異動 1名

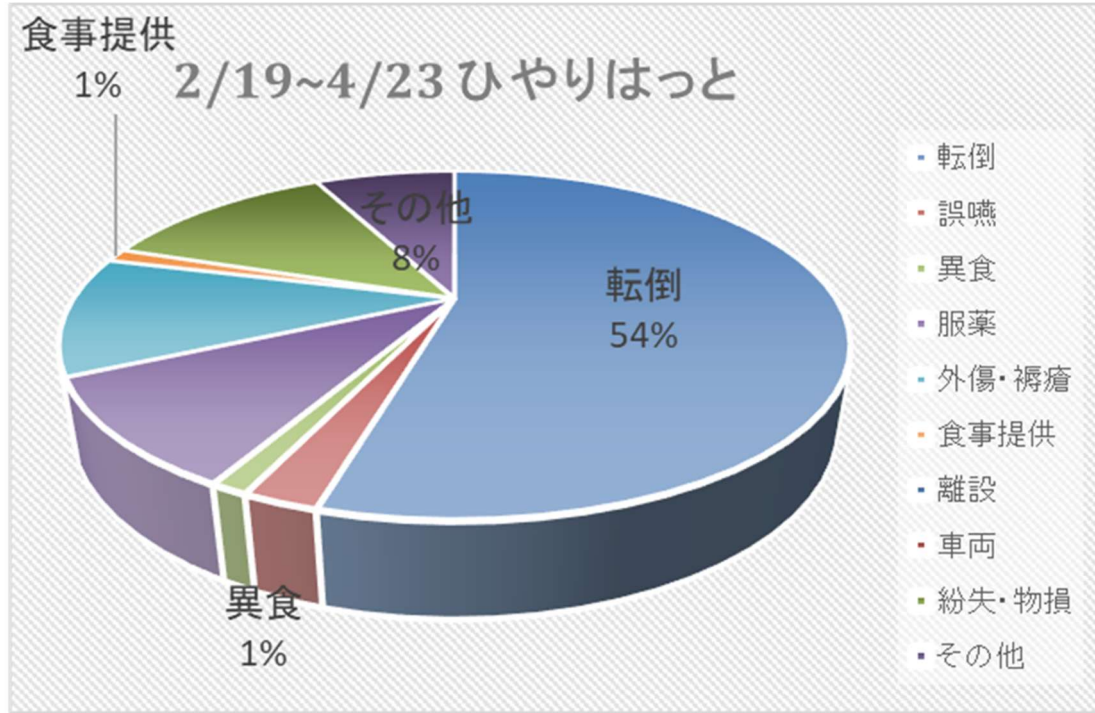
STは前回報告より2名の退職あり。転居による通勤困難や学業専念が理由。新卒の入職とドライバー専門職を採用。GHより異動した職員と合わせて課題となっていたドライバーの確保を解決。もう1名他事業所からの異動があり職員が充実している。

GHは退職者1名発生。STへの異動した職員はGH兼務。5月下旬に特定技能入職予定だったが書類手続きの関係で6月下旬入職予定。他事業所にヘルプを要請して不足のないよう調整中。

### ④ ひやりはっとと状況報告の件数とポイント紹介

#### 【ST】

| 転倒 | 誤嚥 | 異食 | 服薬 | 外傷・褥瘡 | 食事提供 | 離設 | 車両 | 紛失・物損 | その他 | 計  |
|----|----|----|----|-------|------|----|----|-------|-----|----|
| 44 | 2  | 1  | 8  | 9     | 1    | 0  | 0  | 10    | 6   | 81 |



《ポイント》

誤嚥や異食に関するヒヤリ件数は低下した一方で外傷に関する報告が増加。内訳を見ると調理レク時に包丁で手袋を切ってしまったたり片付けようとして一人で持って歩かれる、ホットプレートに触れてしまわれると調理レク時でのヒヤリハットが多く見られました。レクリエーション活動時の安全確保について職員間で検討を予定しています。

ご自身でティッシュで包まれたりポケットにしまわれるといった義歯の紛失の恐れや返却間違いによる私物紛失のヒヤリも 10 件とやや増加傾向にありました。

その他には対人トラブル以外に送迎時間の大幅な遅れを 2 件確認しています。サービス提供にあたり迎え時間を守ることは必須と捉えていますので職員の意識だけでなく、見やすい業務日誌作成が必要と捉えています。

転倒に関する報告が突出して多い状態が続いていますので職員間だけでなくご家族の意見も踏まえて改善を図ってまいります。

状況報告書 R7 年 2 月 19 日～4 月 23 日 1 件

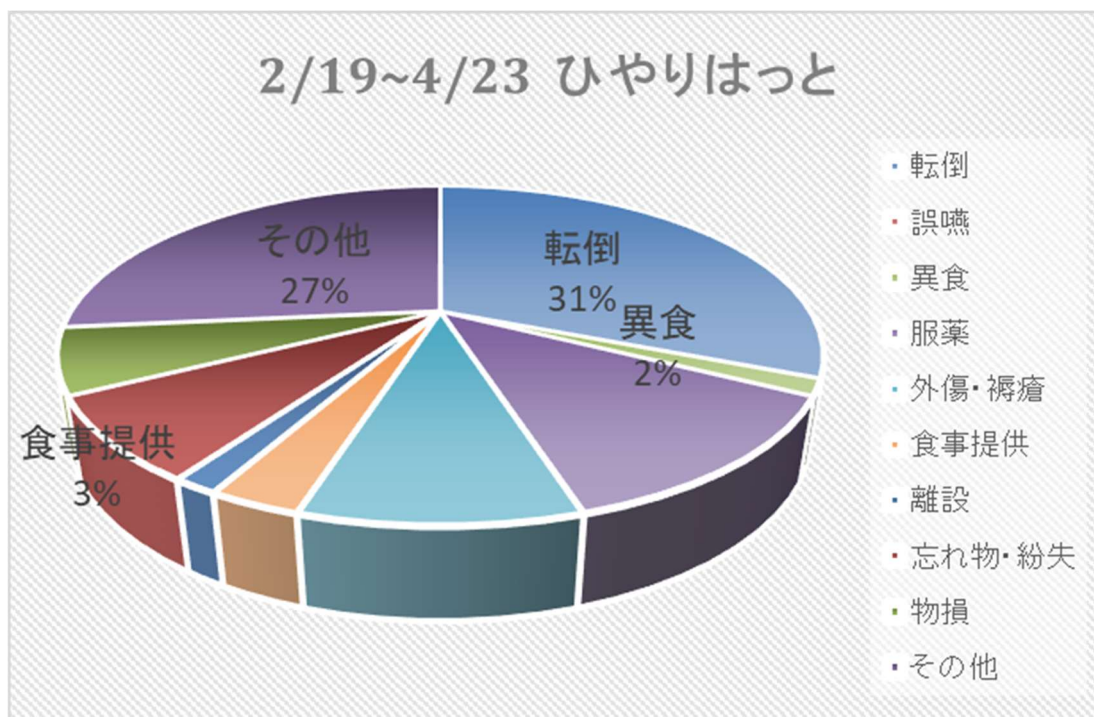
・ 4 月 15 日に車椅子移動時における転落事故発生。

8 時過ぎに車椅子に移乗しフロアにお連れしようと職員が車椅子を操作したところ、利用者様が意識を消失し前のめりに転落。顔を強打され歯が折れたほかに出血が見られた。救急搬送を行い頭部に異常は確認されず当日中に施設に戻られる。以前からてんかん症状が

強く出ており薬によるコントロールを試している最中であった。職員のリスク認識の他、きちんと深く座っていたかの確認等基礎的な介助の注意点について改めて指導。

【GH】

| 転倒 | 誤嚥 | 異食 | 服薬 | 外傷・褥瘡 | 食事提供 | 離設 | 忘れ物・紛失 | 物損 | その他 | 計  |
|----|----|----|----|-------|------|----|--------|----|-----|----|
| 20 | 0  | 1  | 8  | 6     | 2    | 1  | 5      | 4  | 17  | 64 |



《ポイント》

転倒に関してはセンサーの設置ミスが多く見られました。転落防止のため夜勤者が巡視時に再確認を行うことで気付くことができていますが、確認漏れのないよう職員に呼びかけを行ってまいります。

事故報告含めて薬についてのミスが続いています（吐き出し含む）。職員間で対策を検討してくれていますが、実際の場面では介助を始めとする他の業務で意識から抜けてしまう場面が見られたため、業務フローの修正を行っています。

対人トラブルが変わらず多く見られますが、利用者様の行動だけでなく職員の言動についても指導を行っています。個別面談やミーティングで声掛けの仕方や改善すべき点を伝えている最中になりますが、継続して取り組み改善を促します。

今回の集計においては北ユニットからのヒヤリ報告が10件しか確認できず、リスクの見逃しがないか先日のフロアミーティングでも改めて注意喚起を行っております。

(1) 2月25日発生、朝食後薬の服用忘れ

日勤職員がお薬の空袋確認を行っていたところ、朝食後薬に服用するお薬が1錠残ったままとっていた。往診医に確認し昼食後に服用となった事故。

服薬介助時に錠数の確認や服薬後に薬包の中身確認や手で触りきちんと中身がないか確認すれば防げる事故であり服薬介助の手順について職員に指導。

(2) 3月16日発生、夕食前薬の服用忘れ

夕食の提供を行った後に夕食前薬が未服薬であることに気が付く。食事途中だが一旦手を止めていただき往診医に確認をした結果スキップとなった。口腔体操と並行して服薬介助が行われていたことで、全員服用が終わっていると思い込んでしまった可能性があるため、口腔体操→服薬介助→食事提供と業務の流れを固定。

調理作業を行っていた職員もいたためダブルチェックやフロアで何が起きているのかの把握を全員が意識することが重要。

(3) 4月17日発生、下剤服用のミス

日勤職員が出勤後に空袋の確認を行っていたところ、服用予定にない下剤の空袋を確認。早番職員に聞き取りを行い誤薬が発覚。夜勤者に確認すると申し送りはきちんと行われており服用状況を示す付箋も貼られていた。普段と異なるユニットでの勤務により意識が逸れてしまった可能性。下剤の服用目安について服薬確認表と一体化させると共に、服薬状況を示す付箋を薬包に貼り付けすることで再発を防ぐ。

⑤ 修繕報告・予定について

非常口扉の交換は業者の連絡待ち。非常灯は見積り依頼中。

正面玄関の手洗い場に詰まりが見られるため業者による除去作業検討。炊飯器の釜交換、可能であれば食器の新調を予定。

⑥ イベントに関して

今後のイベント予定について説明。こどもの日や母の日に因んだレクを予定している他、6月にGHでも運動会を予定。先の話ではあるが7月で開所10周年イベントを実施予定。

現在多目的室を地域への貸し出し場所として登録する方向で調整中。団体の活動に利用者様も関わることで活動量増加を図る。また社協に協力してもらいボランティア受入れを随時行っている。

質疑応答

・先日送られてきた書類について、裏面が逆さになっていた。きちんとしてほしい。

⇒申し訳ありません。

・イベントの欄にある大運動会とは何か、どこで行うのか。

⇒まだ詳細は決まっていますが、ユニットのテーブルをどかしてスペースを設けたり必要であれば多目的室で開催することもできます。足腰を動かしてもらうことが目的です。

・技能実習生が入るそうだがコミュニケーションはどうか。

⇒今回入職予定の職員は特定技能になります。在籍中の職員も特定技能になりますが、特段コミュニケーションで困っているという話は聞いていません。昔の話などは難しい部分もあるようですが、日本語の勉強にも積極的に取り組んでいます。帳票類については分かり難い様子があるようなので随時修正を行っていく方針です。

・GHで対人トラブルが起きているそうだが、どのような内容か。

⇒主な内容としては他の方の居室に間違っ入ってしまうケースですが、物を動かされた際に他の方から「動かさないでよ!」と言われてしまうケースや、その大きな声に対して言い返す場面が見られました。適宜職員も介入を行ってまいります。

**⑦ 次回開催は令和8年度6月下旬を予定**

以上